TOTO

小型電気温水器（元止め式）

湯ぽっと
品番　REB03HR

商品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容に沿って正しく取り付けてください。
取り付け後は、お客様にご使用方法を十分にご説明ください。

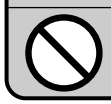
1 安全上の注意

安全のために必ずお守りください

取付工事の前に、この「安全上の注意」をよくお読みのうえ、正しく取り付けてください。
この施工説明書では、商品を正しく取り付けていただき、使用者への危害や財産への損害および工事者への危険を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。
その表示は、次のようになっています。
内容をよく理解して正しく取り付けてください。

表　示	意　味
⚠ 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示については次の意味があります。

絵表示	意　味	絵表示	意　味	絵表示	意　味
	一般的な禁止		アースを接続せよ		必ず実行

取付工事完了後、施工説明書に記載の「試運転」に従って各部の点検を行い、器具のガタつきや漏電・水漏れなど安全上の不具合がないことを確かめてください。

商品に同梱されている「取扱説明書（保証書付）」は、使用者に商品を正しく安全に使用していただくための重要な書類です。紛失したり汚れたりしないように大切に保管し、工事完了後、使用者または建築工事責任者にお渡しください。
なお、保証書には必要事項を必ずご記入ください。

⚠ 警告

分解禁止	**修理技術者以外の人は、この説明書に記載された項目以外は絶対に分解・修理・改造は行わない** 感電や故障の原因になります。
水場での使用禁止	**水がかかったり、表面に結露を生じるような湿気の多い場所、特に浴室やシャワールームには使用しない** 感電や故障の原因になります。
禁　止	**屋内用のため、屋外には設置しない** 感電や故障の原因になります。
	水・油・洗剤などがかかる位置に電源プラグ用のコンセントを設けない 感電の原因になります。
	電源コードの加工（切断・継ぎ足し）を行わない 感電・火災の原因になります。
	指定する電源以外では使用しない ヒーターの断線・火災などの原因になります。
	コードを乱暴に扱ったり、ガタついているコンセントに差し込まない 火災の原因になります。
アース接続	**電気工事は、関連する法令、法規に従って必ず「有資格者（電気工事士）」が行い、アース（D種接地工事100Ω以下）工事を行う** 誤った工事を行うと故障や漏電のときに感電するおそれがあります。
必ず実行	**漏電遮断器を取り付ける** 感電や火災の原因になります。
	開梱後、不要になった梱包材は速やかに処分する 段ボールやビニール袋などは子供などがかぶって遊び、思わぬ事故につながるおそれがあります。

1 安全上の注意（つづき）

⚠ 注意

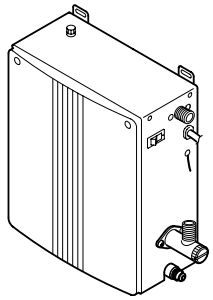
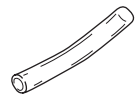
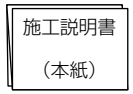
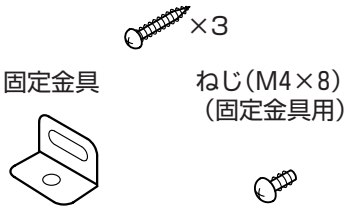
禁止	**タンク内に水がないときは、絶対に電源スイッチを入れない** 空焚きとなり、故障や事故の原因になります。
	水道水以外は、通水しない 井戸水などを通水すると腐食などにより水漏れするおそれがあります。
	商品に強い力や衝撃を与えない 故障や水漏れの原因になります。
	専用水栓の吐水口にホースや洗浄器などの抵抗となるものを接続しない 機器の破損や水漏れの原因になります。
接触禁止	**吸気栓に触れるときは、タンク内の湯を出し切って水になっていることを確かめてから行う** やけどをするおそれがあります。
必ず実行	**水抜きを行うときは、必ず電源スイッチを「切」にする** 空焚きとなり、故障・やけどの原因になります。
	給水口に接続する前に必ず、配管内のゴミなどを取り除くため止水栓を開けバケツ2杯（約20L）程度の水を捨てる フィルターを通ったゴミが機器内に入り、故障や水漏れの原因になります。
	凍結のおそれがある場合は、電源プラグを抜いてタンク内の湯を抜く 凍結破損し、水漏れのおそれがあります 「11 水抜き方法」を参照ください。
	必ず連結配管内の水抜きがスムーズにできる勾配で取り付ける 凍結した場合、破損し水漏れするおそれがあります。
	必ず専用水栓を使用する 水漏れの原因になります。
	フィルター付き止水栓の掃除をする際は、いきなりふたをゆるめずに、止水栓を閉めてから行う 水が噴き出して、家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

おねがい

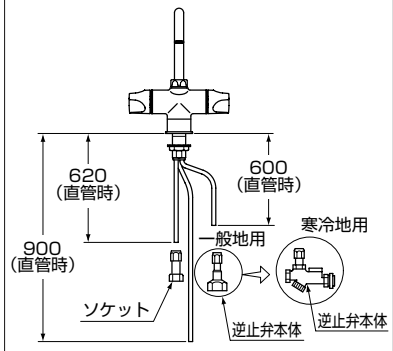
- 給水圧力は最低必要水圧（流動時）0.05MPa・最高水圧（静止時）0.75MPaです。この圧力の範囲内でご使用ください。（0.05MPa未満で使用すると流量が少なくなります。）
- 取扱説明書内の保証書に、取付店または販売店名およびお引渡し日を必ず記入してください。
- 必ずフィルター付き止水栓（必要別売品）を取り付けてください。
- 給水管にはフレキシブル管をご使用ください。（鋼管などで接続されると、シール剤などが内部に入り、作動不良を起こす場合があります。）
- 空焚き、施工上の不具合は当社では責任を負いかねます。万一施工上に起因する不具合が生じた場合は、貴店の保証規定によって修理していただくようお願いいたします。
- コンセントは、接地用端子の付いた接地極付コンセントを取り付けてください。
- 天井裏など日常点検ができない場所への設置は避けてください。

2 部品の確認

まず、次の部品があることを確認してください。

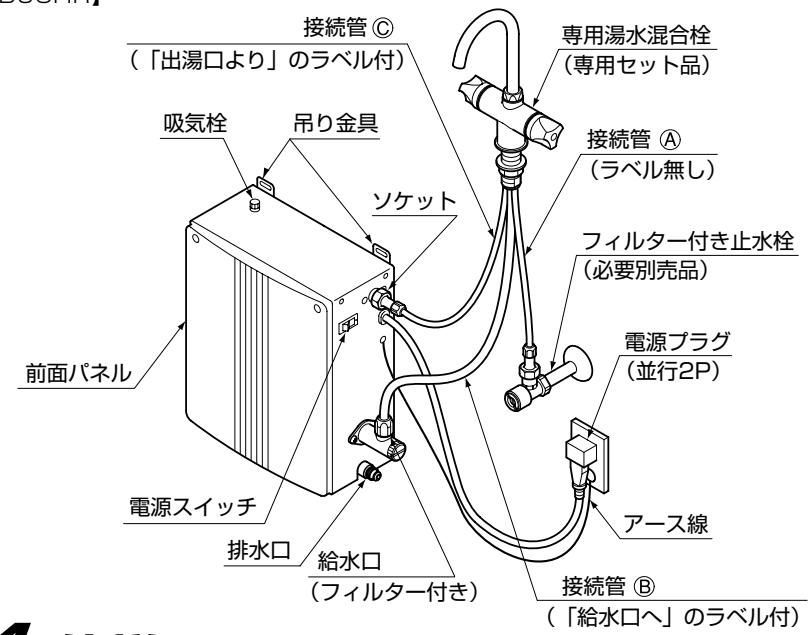
①電気温水器本体	②水抜きチューブ、取扱説明書（保証書付）、施工説明書
	 L＝300mm  お客様にお渡しください
③固定金具類	**④袋ナット、テーパリング、パッキン、パッキンガイド**
	 袋ナット テーパリング パッキンガイド パッキン

■専用セット品

品　名	形　状		品　番	備　考
★2ハンドル混合栓		一般地用	TLS21−1E	元止め式専用湯水混合栓
		寒冷地用	TLS21−1EUK	

3 各部の名称

【REB03HR】

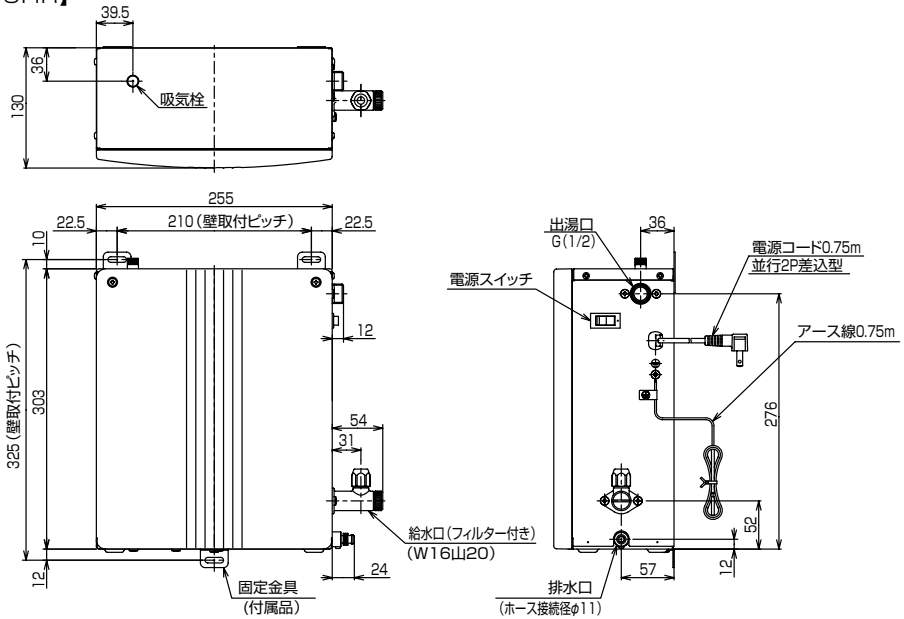


4 仕様

機種品番		REB03HR
貯湯量		約3.0L
定格	電圧	AC100V
	周波数	50／60Hz
	消費電力	0.6kW
給水方式		元止め式
沸き上がり温度		約80℃（保温時約65～80℃）
沸き上がり時間（入水温15℃→80℃）		約25分
出湯温度		約38℃（給水温度が5℃～30℃のとき：30～43℃、混合バルブ内蔵）
主要部品	温度調節器	バイメタル式
	ヒーター	シーズヒーター
	流量調節	電気温水器部の定流量弁（4L/min用）により上限カット（湯側のみ）
安全装置	温度過昇防止器	手動復帰式バイメタル
	アース	アース線（約0.75m）
外装色		ペールホワイト（#N11）
商品寸法		幅255mm×奥行130mm×高さ303mm
電源プラグ		並行2P差し込み型
商品質量（満水時質量）		約5kg（約8kg）
電源コード長さ		約0.75m
使用条件	使用雰囲気温度	1℃～40℃
	使用水圧	最低必要水圧（流動時）0.05MPa
		最高水圧（静止時）0.75MPa

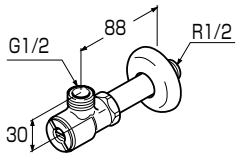
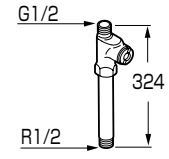
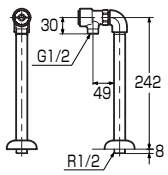
5 寸法図

【REB03HR】



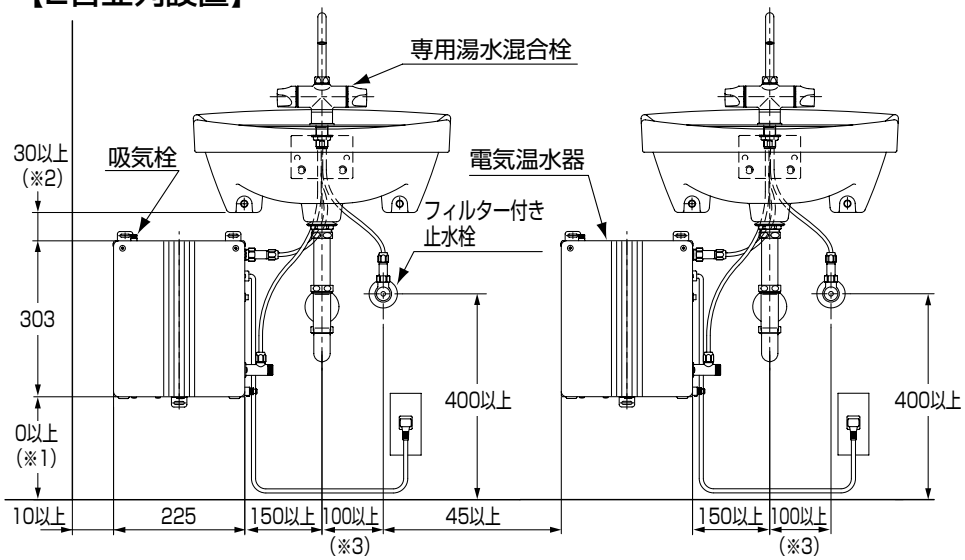
6 別売品一覧

※★は必要別売品です。

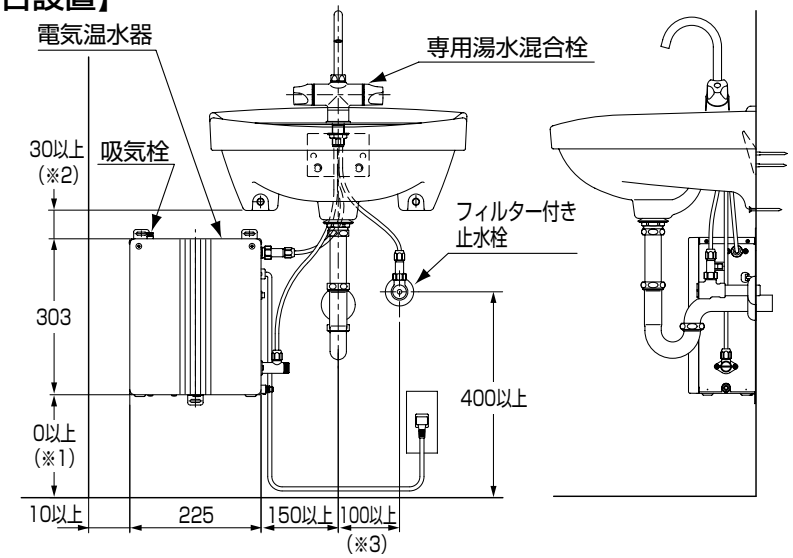
品名		形状	品番	備考	
★止水栓	壁給水		TL347CU	給水用（フィルター付き）	一般地用の専用セット品（TLS21-1E）で壁給水の場合に使用
	床給水		TL348CU		一般地用の専用セット品（TLS21-1E）で床給水の場合に使用
			TL347C1R		寒冷地用の専用セット品（TLS21-1EUK）で床給水の場合に使用

7 施工例

【2台並列設置】



【1台設置】



※1 ：ただし、水栓の連結管が届く位置に設置してください。
やむを得ず床置きする場合は、水にぬれない場所に設置し、必ず本体の水平を保つようにしてください。

※2 ：本体天面と障害物との距離は30㎜以上確保してください。
ワンプッシュ式洗面器のときは干渉しない位置まで下げてください。
ただし、吸気栓の上方は作業性を考慮し80㎜以上確保してください。

※3 ：寒冷地用の場合は、180mm以上確保してください。

8 取付手順

⚠ 警告

給水口に接続する前に必ず、配管内のゴミなどを取り除くため止水栓を開けバケツ2杯（約20L）程度の水を捨てる
フィルターを通ったゴミが機器内に入り、故障や水漏れの原因になります。

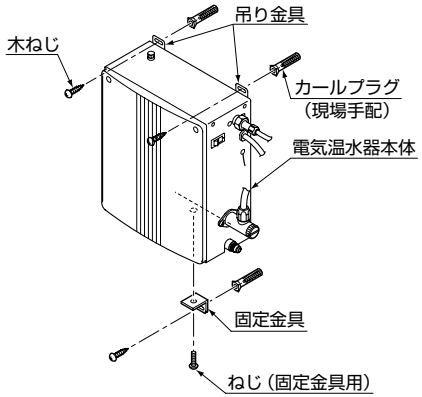
必ず専用水栓を使用する
水漏れの原因になります。

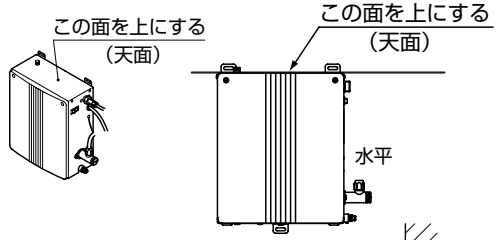
注 意 施工の際は、けが防止のため手袋などを着用して行ってください。

1. 電気温水器の設置

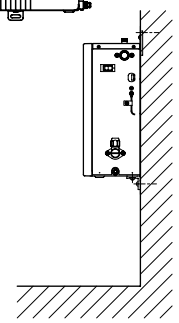
タイルまたはコンクリート壁に取り付ける場合

①固定金具を電気温水器の底面にねじ止めする。
②固定位置を決め、木ねじ穴位置をケガく。（寸法図で壁取付ピッチを確認してください。）
③固定位置（吊り金具、固定金具中央）に下穴3カ所を開けカールプラグ（現場手配）を打ち込む。
※カールプラグは木ねじ（φ5.1×32）に合うものを手配してください。
④電気温水器を固定位置にあわせて木ねじ3本でしっかり固定する。
※電源コードのかみ込みなどに注意してください。
※設置の際は、天面を必ず上にして水平に取り付けてください。（正しく取り付けないと沸き上げ不良や空焚きの原因となります。）





注 意 木製の壁材に取り付ける場合は、商品満水時の質量（約8kg）に耐えうる構造であるかを確認してください。また、必要に応じて壁構造に応じた十分な補強を施してください。



裏面に続く

8 取付手順（つづき）

2. 専用湯水混合栓の取り付け

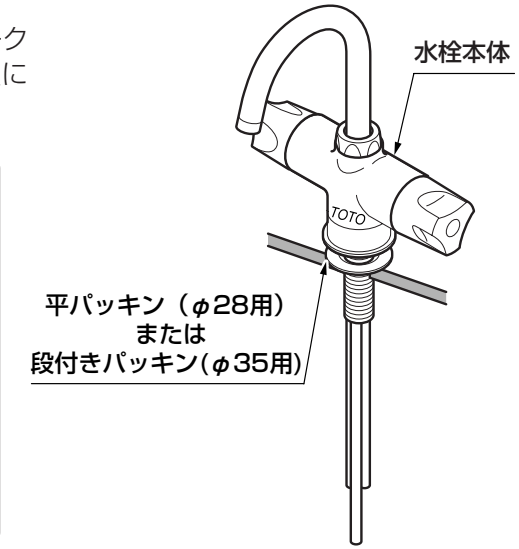
（1）専用湯水混合栓の仮固定

①取付穴周囲の汚れを取り、TOTOマークが正面を向くように本体脚部を取付穴に差し込む。

注意

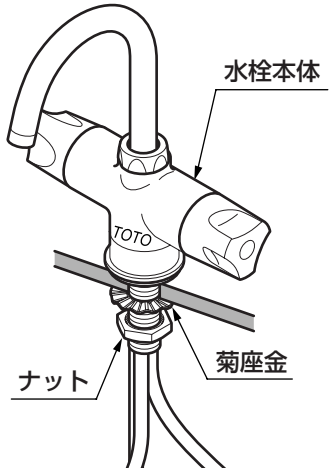
取付穴φ35に取り付ける場合、平パッキンを専用湯水混合栓に同梱の段付きパッキンに取り替えてください。
（平パッキンのまま取付穴φ35に取り付けると、水漏れ、ガタツキの原因となります。）

平パッキン（φ28用）　段付きパッキン（φ35用）



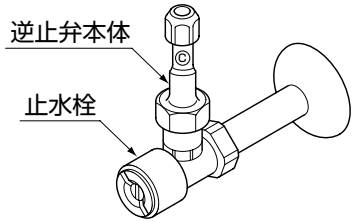
注意　TOTOマークを後ろに向けると湯・水のハンドルが逆になります。

②菊座金、ナットを手締めで仮固定する。
※工具を用いての固定は、各接続管と電気温水器を接続後に行います。



（2）逆止弁の取り付け

●一般地用の場合
専用湯水混合栓に付属の逆止弁本体を止水栓にねじ込む。

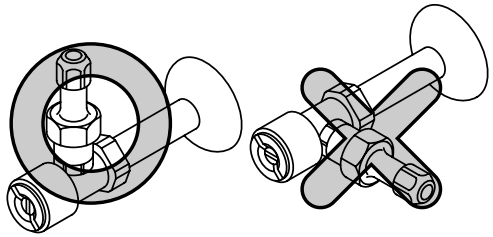


注意

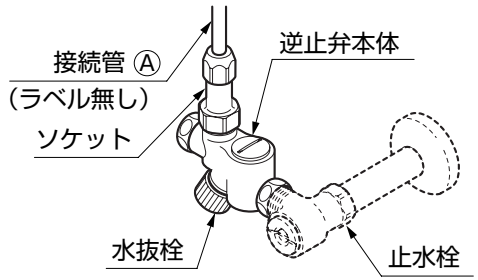
止水栓は別途ご用意ください。
専用湯水混合栓、電気温水器へごみが入らないようフィルター付き止水栓をご使用ください。

注意

逆止弁本体は垂直に取り付けてください。
（横向きにすると接続管が抜けるおそれがあります。）



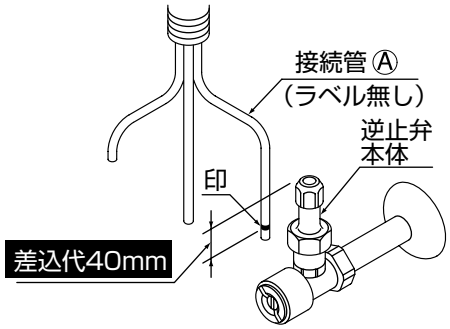
●寒冷地用の場合
専用湯水混合栓に付属の逆止弁本体を止水栓に取り付ける。
このとき、水抜栓が下になるようにする。



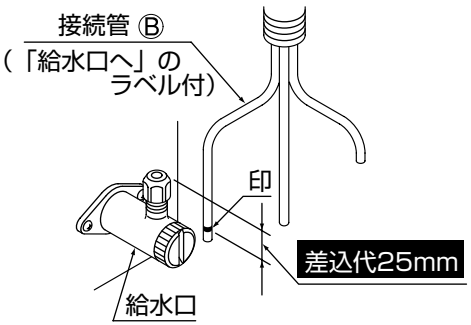
8 取付手順（つづき）

(3) 接続管の寸法あわせ

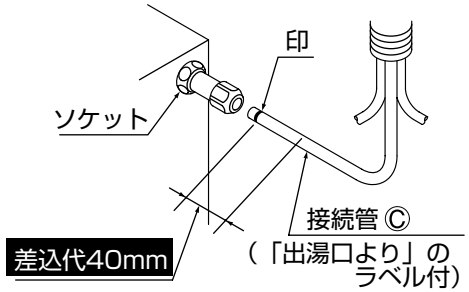
●接続管Ⓐ〔φ7･･･600mm、ラベル無し〕は逆止弁に接続します。
必要な長さを確認し、切断位置に印を付ける。
このとき差込代を40mm確保してください。



●接続管Ⓑ〔φ7･･･900mm、「給水口へ」のラベル付〕は温水器の給水口に接続します。
同梱の袋ナットを給水口に仮に付け、必要な長さを確認し、切断位置に印を付ける。
このとき差込代を25mm確保してください。
※印を付けたあと、袋ナットは外してください。



●接続管Ⓒ〔φ7･･･620mm、「出湯口より」のラベル付〕は温水器の出湯口に接続します。
①専用湯水混合栓に同梱のソケットを出湯口にねじ込む。
②接続管Ⓒの必要な長さを確認し、切断位置に印を付ける。
このとき差込代を40mm確保してください。



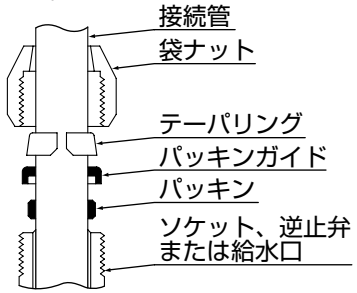
(4) 接続管の切断
水栓を取り外して、前項で印をした箇所を切断する。
切断の際のバリや切粉は十分取り除いてください。

3. 電気温水器との接続

注意

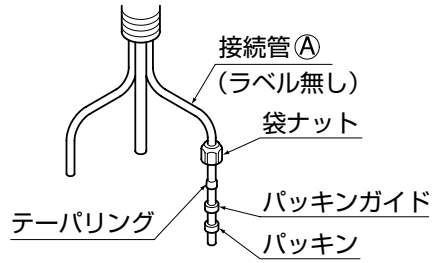
接続管は必ず上り勾配になるようにしてください。

袋ナットは手で強くねじ込んだあと、さらに工具を使って、1回転以上ねじ込んでください。
テーパリング・パッキンガイド・パッキンの順番、向きを間違えないでください。

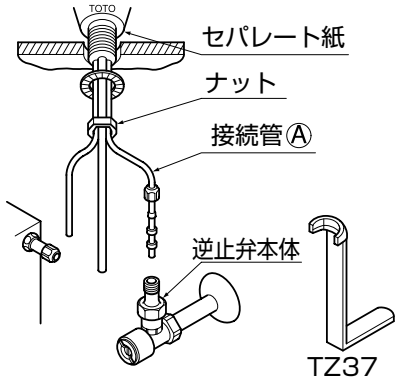


注意 工事の際、接続管をつぶさないように注意してください。

①逆止弁の袋ナット、テーパリング、パッキンガイド、パッキンを接続管Ⓐ〔φ7･･･600mm、ラベル無し〕に入れる。



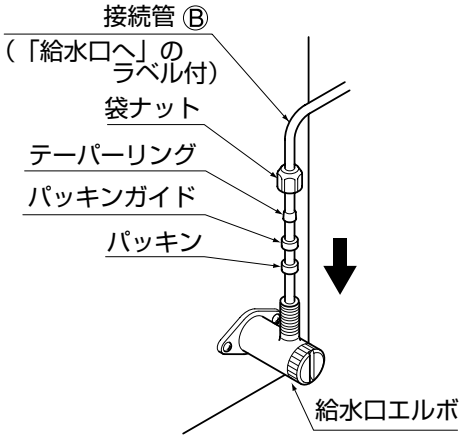
②水栓全体をいったん持ち上げ、セパレート紙をはぎ取ってから接続管Ⓐが逆止弁に入るよう押し下げる。
入ったら水栓本体をナットでしっかり固定し、接続管の袋ナットを工具で十分に締め付ける。
なお、ナットの締め付けは専用工具（TZ37）をご利用ください。



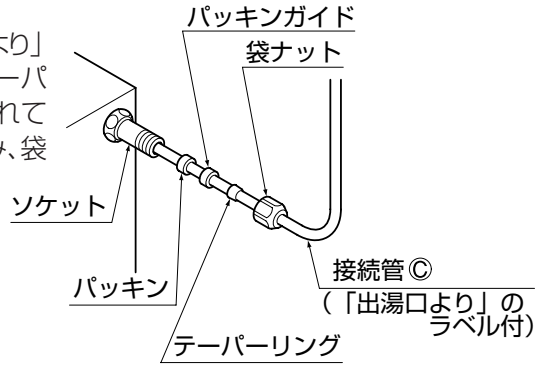
注意 接続管Ⓐは、逆止弁本体のストッパーに当たるまで差し込んで袋ナットを工具で十分に締め付けてください。

8 取付手順（つづき）

③接続管Ⓑ〔φ7･･･900mm、「給水口へ」のラベル付〕に、同梱品の袋ナット、テーパリング、パッキンガイド、パッキンを入れてから、ストッパーに当たるまで差し込み、袋ナットを十分に締め付ける。



④接続管Ⓒ〔φ7･･･620mm、「出湯口より」のラベル付〕に、出湯口の袋ナット、テーパリング、パッキンガイド、パッキンを入れてから、ストッパーに当たるまで差し込み、袋ナットを十分に締め付ける。

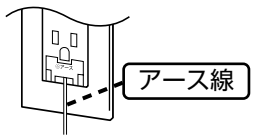


9 電気工事について

⚠ 警告

指定する電源以外では使用しない
ヒーターの断線・火災などの原因になります。

電気工事は、関連する法令、法規に従って必ず「有資格者（電気工事士）」が行い、D種接地工事100Ω以下を行う
誤った工事を行うと故障や漏電のときに感電するおそれがあります。



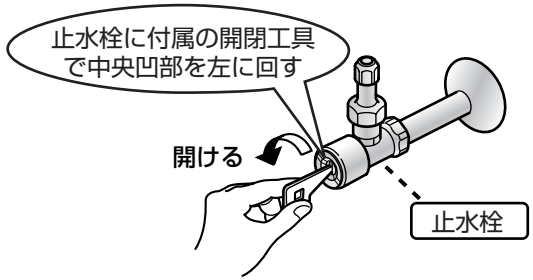
漏電遮断器を取り付ける
感電や火災の原因になります。

10 試運転

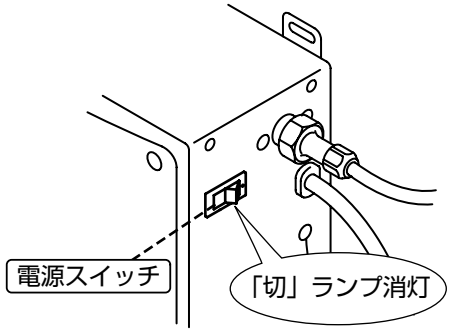
⚠ 注意

タンク内に水がないときは、絶対に電源スイッチを入れない
空焚きとなり、故障や事故の原因になります。

①止水栓に付属の開閉工具で止水栓を開ける。



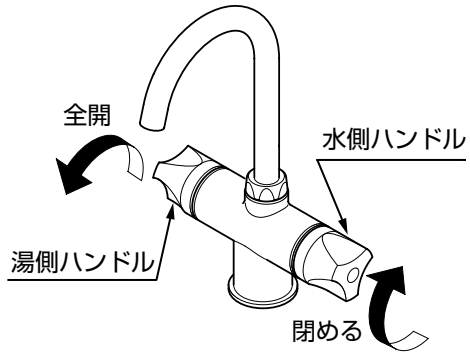
②電源スイッチが「切」になっていることを確認する。



注 意 給水管に塩ビ管を使用している場合は、接着剤が完全に乾いてから通水してください。
（水からにおいがするおそれがあります。）

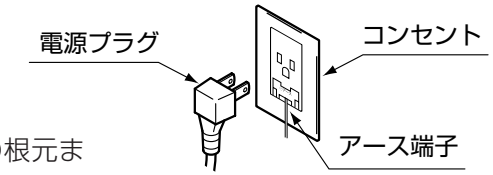
③水側ハンドルを閉め、湯側ハンドルを全開にする。
（吐水口から水が安定して出始めるとタンクは満水です。）

満水になるまでには、約2分程かかります。



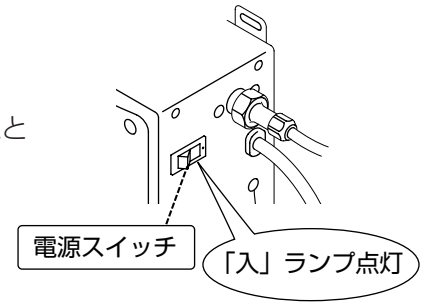
10 試運転（つづき）

④専用湯水混合栓の湯側ハンドルを閉め、配管接続部に水漏れがないか確認する。



⑤電気温水器の電源プラグをコンセントの根元まで確実に差し込む。
アース線をアース端子に接続する。

⑥電源スイッチを「入」にし、ランプが点灯することを確認する。



スパウトからポトポト滴下する水について

沸き上げ中はスパウトから湯が出ます。
これはタンク内部の膨張水を排出しているもので、故障ではありません。
沸き上げが終わると、膨張水の排出は止まります。

空焚き禁止

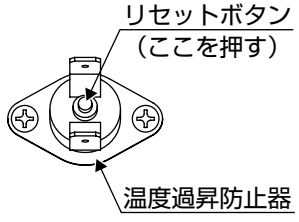
（タンクが満水になる前に電源スイッチを「入」にしないでください）

⑦沸き上がると自動温度調節器が作動し、電源スイッチのランプが消灯します。

＜沸き上がり時間の目安＞

給　水　温	5℃（冬）	15℃（春・秋）	25℃（夏）
沸き上がり時間の目安	約29分	約25分	約21分

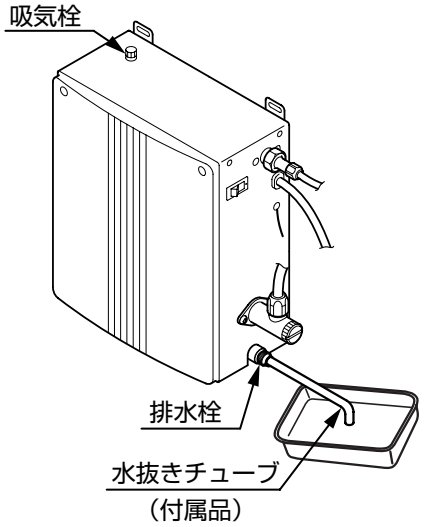
万一空焚きをした場合は、以下の手順でタンク側面の温度過昇防止器のリセットボタンを押せば復帰します。
①止水栓が開いていることを確認する。
②電源スイッチを「切」にする。
③タンク内に水を入れて、タンク内の温度を下げる。
④電源プラグを引抜く。
⑤前面パネルを取り外し、右図のリセットボタンを押す。



11 水抜き方法

試運転後、引き渡しまで長期間使用しない場合は、次の要領で機器内の水を抜いてください。

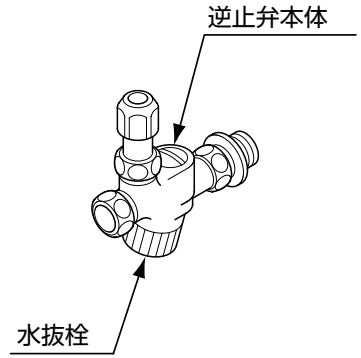
①専用湯水混合栓の湯側ハンドルを開け、湯が水になるまで出す。
（タンク内に湯が残っているとやけどをするおそれがあります。沸き上がり直後の湯温は約80℃になります。）
②湯を出し切ったら、止水栓に付属の開閉工具にて止水栓を閉める。
③電気温水器の排水栓に付属の水抜きチューブを差し込み、左に回す。その後、吸気栓を左に回す。排水が始まります。
※吸気栓に触れるときは、タンク内の湯が水になっていることを確かめてから行ってください。（タンク内に湯が残っていると、やけどをするおそれがあります。）
※専用湯水混合栓の逆止弁本体に水抜栓が付いている場合は、止水栓を閉め、水側ハンドルを開け、水抜栓から専用湯水混合栓の水を抜いてください。



※水を抜く際は、必ず受け皿などで受けてください。

排水時間（タンクが満水のとき）	約2分
排　水　量	約3L

④タンク内の水が排水されたら、排水栓を閉じる。
⑤吸気栓を取り付ける。
⑥湯側ハンドルを閉じる。
※排水栓、吸気栓が閉じられていないと、専用湯水混合栓からの吐水時に水が飛び出します。
※専用湯水混合栓の逆止弁に水抜栓が付いている場合は、水側ハンドルと水抜栓を閉じてください。



以上の操作で水抜きは完了です。

配管の凍結予防

・運転スイッチが「入」の状態でも配管が凍結する場合は、必ず給水・出湯側の各接続管に保温材または凍結予防ヒーターを巻いてください。